



学校教育目標
 ・よく遊ぶ子・よく学ぶ子・助け合う子

令和5年1月10日 第9号
 児童数714名 TEL 048 (991) 2238
 ホームページ <http://matsubushi.ed.jp/matusyo/>

松伏町立松伏小学校学校だより

新しい年を迎えて ～タブレット等を使って学びとる学習へ～

校長 鷲林 潤 壱

新年明けましておめでとうございます。保護者、地域の皆様には、希望に満ちた令和5年の新春をお迎えのことと存じます。昨年は「新型コロナウイルス対策」をはじめ、松伏小学校への教育活動にご理解・ご協力、そしてご支援を賜り、心から感謝申し上げます。新型コロナに関しては、昨年同様、感染状況をよく見極めて学習活動・行事等を行っていきたくと考えております。本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、松伏町では、GIGA スクール1人1台端末環境となり、2年目となっています。タブレットは、「とりあえず使ってみよう」という段階から、その次の「個別最適な学びや協働的な学びへ活用する」という段階に移ってきているところです。

これまで、「みんなと同じことができる」「言われたことを言われたとおりできる」という上質で均等な労働者の育成が、高度成長期までの社会の要請として学校教育に求められてきました。確かに、私が小中学生だったころは、「知識」を問う「偏差値」が重視され、この数値に一喜一憂していました。中学生になると、毎月のように業者テストを受けて、その結果で進路指導を受ける、我々（40代以上の）教員は、そのような教育を受けてきました。

しかし、その中で、「正解（知識）の暗記」の比重が大きくなり、「自ら課題を見つけ、それを解決する力」を育成するための「他者と協働し自ら考え抜く学び」が十分なされていないのではないかと指摘されています。これは、「何を知っているか」（知識）が大事でなくなったわけではなく、「知っているものを使って何ができるのか」がより大事になったと理解できます。

これを解決する1つが、タブレット活用であると考えます。タブレットは、課題解決の道具の一つとして子供たちが自在に活用することができます。学校でも、調べる道具として（インターネット検索）、また、自分の考えを表現したりお互いの考えを交流させたりする道具として（ロイロノート・ジャムボード等）活用しています。さらに、AIドリルを使って問題を解いたり、一度間違えた問題の解説を聞きできるまでチャレンジしたりして力を付けています。

今後、学校は、第1の段階「とりあえず使ってみよう」で試行錯誤した経験を生かし、授業改善をして、第2の段階としての、「タブレットを個別最適な学びや協働的な学びへ活用する」ことを実現していく必要があります。同時に、一斉授業で「教え込む」授業だけではなく、子供たちがタブレット等を使って「学びとる」授業を目指します。そのためにも、我々教師も子供たちもタブレットを文房具のように使えるようになる必要があると考えています。

松伏小学校では、タブレットの持ち帰りが始まりました。このことは、「冬季休業日以降のタブレット端末の取扱いについて（12月9日付）」及び「タブレット端末の持ち帰りについてのQ&A（12月23日付）」によりお知らせしたところです。学習者用デジタル教科書は2025年（令和7年）までに配付される予定です。今後はタブレットを使って宿題を行うことがあるかもしれません。

初めてのことなので様々な課題が出てくるかもしれませんが、取り組んでみないとわからない部分もあります。学校では、子供たちの登下校の負担を軽減するために持ち帰るものについて配慮してまいります（置き勉強等）。ご家庭でもお子様の様子を引き続き見守っていただき、改善点等ございましたらお知らせいただければと思います。保護者の皆様の御協力をお願いいたします。

1月の生活目標
 礼儀正しくしましょう

毎月1日は、「SNS 振り返りの日」としてメールを配信いたします。SNSの正しい利用のしかたについて、ぜひご家庭で話題にしてください。

笑顔と元気いっぱいの松伏小の子ども達～12月の様子～

1 3年：ねじ工場見学

3年生は6日（火）オクヤマ・テクニカルセンターに社会科見学に行きました。働いている方の中には、松伏小の卒業生もいらっしゃり、びっくりしました。実際にねじをつくられている様子を目の当たりにし、真剣に学ぶことができました。ありがとうございました。



2 ひまたん：プログラミング学習

特別支援学級では、ほぼ毎週金曜日に、校長先生とタブレット等を使用して、プログラミングの学習を行っています。

子供達は、毎週この時間を楽しみにしていて、目を輝かせて学習をしています。



3 校内書初め競書会

8日（木）、9日（金）で、校内書初め競書会を行いました。教育課程の中での学習ですので、毎年限られた時間の学習となりますが、自分のきれいな字を書こうと頑張っていました。

20日（火）、21日（水）の公開にも、多数の保護者の皆様に、見ていただきました。ありがとうございました。



4 5年：リモート社会科見学

5年生は、20日（火）九州にあるトヨタ自動車の工場とオンライン通信を行い、リモート見学を行いました。

自動車生産の様子を映像で見たり、工場働く方に直接質問したりすることで、子供達も学習の理解を深めていました。



【お知らせとお願い】

(1) 学校応援団（ボランティア登校110番）募集のお知らせ

皆様方のお力をお借りして、児童の登下校の安全確保のさらなる充実を図りたく、学校応援団を募集させていただきます。ご協力いただける方は、学校までご連絡ください。

学校応援団名称	主な活動内容	活動日時
ボランティア登校110番	児童の登下校の見守り（交差点、横断歩道等）	毎週月～金曜日 ①朝の登校時間 ②帰りの下校時間

※週1回でも大歓迎です。

(2) 児童書・絵本を譲っていただけませんか。

本校では、児童が通いたくなる図書室・手に取って読みたくなる学級文庫にしていきたいと考え、ボランティアの皆様のご協力をいただきながら、改善に努めております。今後、児童が手に取って読みたくなる本を、さらに増やしていきたいと考えています。

もし、各ご家庭で、キズや痛みのある本がございましたら、松伏小学校に無償で譲っていただけるとありがたいです。なお、職員室前に譲っていただける箱を用意しておりますので、お子様に持たせていただくか、お手数ですが学校までお持ちいただければ幸いです。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。